

まほろば秦野通信

平成27年8月10日

秦野市市長室広報課

タイトル	朝採り野菜を市役所で販売 農家を目指す農業塾受講生による店頭販売研修
When (いつ)	8月12日(水曜日) 午前10時半～午後1時
Where (どこで)	市役所本庁舎前駐車場(西庁舎側)
Who (だれが)	はだの市民農業塾新規就農準備コース受講生(11人) 東海大学自治体インターンシップ実習生(3人)も参加します。
What (なにを)	はだの市農業塾の受講生募集をチラシ配布やパネル展示で呼び掛けながら、ナス、トマト、インゲンなどの夏野菜の野菜販売を行います。
How (どのように)	
Why (なぜ)	<p>農家の高齢化、後継者不足、さらには鳥獣被害等による耕作放棄地等の増加など農業は大変厳しい状況にあるため、耕作放棄地等を復元して農地の保全と有効活用を図るには、農業の新たな担い手の確保が必要です。</p> <p>そこで、平成18年度から本市独自のサポート体制を確立する「農」の担い手育成事業を実施しており、新規就農や農業参画を希望する市民を対象に「はだの市民農業塾」を開講しています。</p> <p>新たに農業者として営農を希望する方を対象に、講義や農場実習により、新規就農に必要な農業経営の知識や農作物の栽培技術の研修を行っています。(原則2年間の研修)</p> <p>今回の店頭販売は研修の一環として、消費者の生の声を聞く学習として行います。【初の試み】</p>
今後の 取り組み	今後も実践的な販売実習は、受講生にとって役立つことから継続して行っていきたい。
問い合わせ	環境産業部農産課農業支援班 担当：及川 (はだの都市農業支援センター内) 電話0463(81)7800

(参考)

はだの市民農業塾について（下記の人数は、本年度の受講生数）

コースは3コースあり、自分の目的に応じたコースを選択できます。

【新規就農】

準備コース（1年目）：11人

実践コース（2年目）：5人

新たに農業者として営農を希望する方を対象に、講義や農場実習により、新規就農に必要な農業経営の知識や農作物の栽培技術の研修を行う。（原則2年間の研修）

【基礎セミナーコース】（14人）

家庭菜園や市民農園・さわやか農園等を利用者している方、使用したい方を対象に、講義を中心とした農業や農作物栽培に関する基礎的な研修を行う。

【農産加工起業セミナーコース】（11人）

市内で農産加工の製造販売を始めたい方を対象に、農産加工による起業に必要な知識を実践的に学び、起業までのお手伝いをする。

毎年2月に募集をしています。

※ 今回の店頭販売は、上記の【新規就農 準備コース】の受講生（11人）が行います。